

「自己資本の構成に関する開示事項についての説明」

＜みずほ信託銀行＞
平成25年9月末

【単体】（単位：百万円）

科 目	公表中間貸借対照表		付表参照番号	「自己資本の構成に関する 開示事項」国際様式番号
	金額			
(資産の部)				
現金	預	金		
767,702				
預	金	預		
13,683				
一	入	金		
60,135				
定	銭	取		
59,508			6-a	
金	の	の		
1,509				
有	価	出		
2,257,488			6-b	
外	国	他		
3,324,314			6-c	
そ	の	為		
328				
有	他	資		
124,571			3, 6-d	
無	固	定		
26,216				
繰	固	金		
15,528			2	
支	税	諾		
13,173			4	
貸	承	引		
43,351				
投	倒	当		
△ 14,958				
資	損	引		
△ 11				
の部合計				
			6,692,544	
(負債の部)				
預	渡	性		
1,902,546				
讓	一	ル		
1,084,020				
コ	貸	取		
1,129,285				
債	借	引		
549,085			6-e	
特	定	用		
59,633			7-a	
借				
307,635			7-b	
社				
78,700				
信	託	勤		
1,050,061				
そ	の	他		
28,895			6-f	
賞	与	引		
1,899				
偶	発	損		
13,490				
睡	預	払		
1,121				
支	金	戻		
43,351				
負	損	引		
の部合計				
			6,249,726	
(純資産の部)				
資		金		
247,369			1-a	
資	本	余		
15,505			1-b	
利	益	余		
113,270			1-c	
株主資本合計				
			376,145	
そ	他	有		
71,010				
繰	延	へ		
△ 4,339			5	
評	価	換		
66,671				
純資産の部合計				
			442,817	
負債及び純資産の部合計				
			6,692,544	

(付表)

1. 株主資本

(1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
資本金	247,369		1-a
資本剰余金	15,505		1-b
利益剰余金	113,270		1-c
株主資本合計	376,145		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
普通株式等Tier1資本に係る額	376,145	普通株式に係る株主資本(社外流出予定額調整前)	
うち、資本金及び資本剰余金の額	262,874		1a
うち、利益剰余金の額	113,270		2
うち、自己株式の額(△)	—		1c
うち、上記以外に該当するものの額	—		
その他Tier1資本調達手段に係る額	—	実質破綻時損失吸収条項のある優先株式に係る株主資本	31a

2. 無形固定資産

(1) 中間貸借対照表

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
無形固定資産	15,528		2

上記に係る税効果

△ 5,528

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
無形固定資産 のれんに係るもの	—		8
無形固定資産 その他の無形固定資産	10,000	のれん、モーゲージ・サービシング・ライツ以外(ソフトウェア等)	9
無形固定資産 モーゲージ・サービシング・ライツ	—		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		20
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		24
無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限り)に係る調整項目不算入額	—		74

3. 前払年金費用

(1) 中間貸借対照表

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
その他資産	124,571		3
うち、前払年金費用	41,569		

上記に係る税効果

△ 14,798

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
前払年金費用の額	26,770		15

4. 繰延税金資産

(1) 中間貸借対照表

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延税金資産	13,173		4

無形固定資産の税効果勘案分

5,528

前払年金費用の税効果勘案分

14,798

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の 該当番号
繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)	—		10
一時差異に係る繰延税金資産	33,500		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		21
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		25
繰延税金資産(一時差異に係るものに限り)に係る調整項目不算入額	33,500		75

5. 繰延ヘッジ損益

(1) 中間貸借対照表

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
繰延ヘッジ損益	△ 4,339		5

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
繰延ヘッジ損益の額	△ 4,339		11

6. 金融機関向け出資等の対象科目

(1) 中間貸借対照表

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
特定取引資産	59,508	商品有価証券、特定取引金融派生商品等を含む	6-a
有価証券	2,257,488		6-b
貸出金	3,324,314	劣後ローン等を含む	6-c
その他資産	124,571	金融派生商品、出資金等を含む	6-d
特定取引負債	59,633	特定取引金融派生商品等を含む	6-e
その他負債	28,895	金融派生商品等を含む	6-f

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
自己保有資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		16
その他Tier1相当額	—		37
Tier2相当額	—		52
意図的に保有している他の金融機関等の資本調達手段の額	—		
普通株式等Tier1相当額	—		17
その他Tier1相当額	—		38
Tier2相当額	—		53
少数出資金融機関等の資本調達手段の額	51,010		
普通株式等Tier1相当額	5,755		18
その他Tier1相当額	144		39
Tier2相当額	4,666		54
少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目不算入額	40,443		72
その他金融機関等(10%超出資)	1,116		
特定項目に係る十パーセント基準超過額	—		19
特定項目に係る十五パーセント基準超過額	—		23
その他Tier1相当額	—		40
Tier2相当額	—		55
その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	1,116		73

7. その他資本調達

(1) 中間貸借対照表

中間貸借対照表科目	金額	備考	参照番号
借入金	307,635		7-a
社債	78,700		7-b
合計	386,335		

(2) 自己資本の構成

自己資本の構成に関する開示事項	金額	備考	国際様式の該当番号
その他Tier1 資本調達手段に係る負債の額	—		32
Tier2 資本調達手段に係る負債の額	—		46

(注) 本表の自己資本の構成に関する開示事項の金額は、経過措置勘案前の数値を記載しているため、自己資本に算入されている金額に加え、「自己資本の構成に関する開示事項」における「経過措置による不算入額」の金額が含まれています。また、経過措置により自己資本に算入されている項目については本表には含んでおりません。